

1月園だより

発行日 平成28年12月22日

発行者 園長 島村正明

つい先日まで黄金色に輝いた公園の銀杏もすっかり葉を落とし、本格的な冬の装いとなりました。

また、10日後には平成29年、20代の大半は平成生まれですね。団塊世代からすると昭和が少しずつ遠くなっているようです。

今年は、私自身、初日を飯高山で拝み、眼下に見えるこども園に幸あれと祈りました。雲一つない東の空に輝いたご来光に今年の運勢を期待しましたが、何と数百年に一度の直下型地震に襲われ自然の脅威におののきました。幸い園舎の方は大した被害もなく、この災害から何とか抜け出すことが出来ましたが、保護者の皆様方は個々にご苦労されたことと拝察します。

また、年度の4分の3を終えようとしています。69名のこども達もそれぞれ立派に成長を重ね新しい年を迎えそうです。元旦には、ご家族皆さんで「明けましておめでとうございます！」と互いに新春を祝っていただきたいと思います。ぞう組さんは、来春、1年生です。先日の陶芸教室でもそれぞれ立派な作品を講師の中武邦安先生のご指導でつくりました。堅実・聡明な年長さん9名です。焼き上がりが楽しみです。

さて、今回はこども達が卒園後、お世話になる学校教育の今後について、その一端を記したいと思います。小中高等学校の教育課程は、国の定める学習指導要領に基づき各学校で実施されています。この学習指導要領は、時代の流れに即しほぼ10年おきに改訂されていますが、小学校においては平成32年度(30年度から移行期)から新学習指導要領の基に進められることとなります。

その中で最も力を入れるのが国際化への対応、つまり、英語教育の強化です。

新しい英語教育

現在、小学5・6年生で実施している英語活動(教科扱いでなく、単に英語を使つての活動)が小学校3年生から始まります。また、小5・6年生では英語は教科扱いとなり、教科書に基づいた系統的な学問としてスタートします。

戦後経済発展とともにかなりの日本人が恒常的に外国へ出ていますが、外国人の来日者数も2000万人(年間)を超す時代になりました。この様に急激な国際化の流れを受け、英語能力アップが国にとって大きな課題となっています。

この状況下、文部科学省は、新しい学習指導要領の基で英語教育を大きく前進させようとしています。以下の3項目はその一端です。

(1) 目標例

○例えば、小学校高学年では、自分の好きなものや、家族、一日の生活などについて、友達に質問したり質問に答えたり出来るようにする。

○例えば、中学校では、短い新聞記事を読んだり、ニュースを見たりして、その概要を伝えることができるようにする。

(また、中学校において英検3級程度等の割合を現状32%から50%に引き上げることを国の目標に掲げてあります。)

(2) 週授業時数

・小学校中学年 1(45分授業)

・小学校高学年 2(//)

・中学校 4(50分授業)

(3) 必要な単語数

・小学校で 600~700語 ← 現在、具体的な数値はない

・中学校で1600~1800語 ← 現在1200語

・高校で 1800~2500語 ← 現在1800語

1月ほけんだより

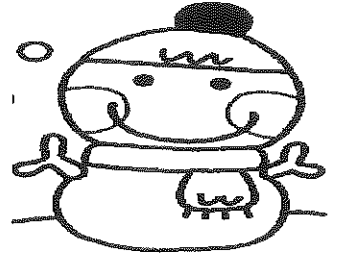
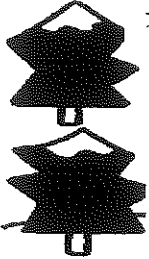
H28年12月22日 冬休み号

新しい年を迎える準備に、気持ちも慌ただしくなるこの時期、体調も崩しやすくなります。日頃と違う様子が見られたら、早めの受診をすることで、症状も軽く済む場合が多いようです。インフルエンザも流行し始めるこの時期を元気に過ごして欲しいと思います。『病気に負けない体づくり』には、戸外で遊ぶことも肺機能を強くする一因と言えるでしょう。休日の天気の良い日は

親子で、公園にでも出掛けてみてはいかががでしょう。(保護者の方の“心も体もリフレッシュ”につながりますね♡)

園にも新しい遊具が仲間入りしました。『雲梯』と『森のお店屋さん』です。『雲梯』ではしっかり握ってぶらさがったり、挑戦する姿も見られています。体の重さを感じながら一つひとつ進んでは、「できた!」と喜んでいます。『森のお店屋さん』でも掛け合いや、ゆずりあい等関わり方を体験しています。

子どもたちの楽しい声が、三学期も元気に響き渡ることが一番の喜びに繋がります。体調管理、宜しく願いいたします。



鼻の健康

鼻は、呼吸の出入り口であり、ウイルスや細菌が体に侵入するのを食い止める役割を果たしています。また、耳やのどとつながっているため、鼻の症状を放置しておくと、中耳炎やのどの炎症など、ほかの器官に症状が広がることもあります。鼻を健康に保つために十分配慮しましょう。



鼻水・鼻づまりには…

鼻水が出る

元気で食欲もあり、ほかの症状が見当たらない場合は、出た鼻水はこまめにふきとりながら、しばらくようすを見守りましょう。

鼻水が長く続く

耳鼻科または小児科を受診しましょう。水のような鼻水は、かぜ、アレルギー性鼻炎など。粘りけのある鼻水は、蓄膿症(副鼻腔炎)の可能性もあります。

鼻水で鼻の下が荒れ、赤くなっている

ワセリンやクリームを塗ってケアしましょう。



鼻づまり

鼻の粘膜がはれるために起こります。呼吸がしづらく苦しそうな場合は、病院で吸引してもらうと少し楽になります。

★鼻かみは、ゆっくりと片方ずつ

子どもが自分で鼻をかむ場合、ゆっくりと片側の鼻の穴を押さえながら、少しずつかむように教えましょう。強くいっぺんにかむと、鼓膜に圧力がかかり、中耳炎の原因になることもあります。

毎年12月～3月にかけて集団流行します。園でも『手洗い・うがい』に取り組んでいます。休養も大事な予防に繋がりますのでご家庭のご協力をお願いいたします。感染しない体づくりを心掛けて、冬を過ごしましょう。



インフルエンザ? と思ったら

★受診して確認を

かぜと区別しにくいのですが、今は検査でインフルエンザかどうかわかるようになりました。受診して確認しましょう。

★脱水症状に注意

高熱が出たり、下痢を起こすと脱水症状が出やすくなります。水分補給には十分注意しましょう。

★熱が下がって3日間は登園停止

インフルエンザは、発病してから5日を経過し、解熱して3日を経過するまでは登園停止です。無理をするとぶり返したり、人にうつす可能性があるからです。この期間を守り、家庭でゆっくり療養してください。

・1月行事予定・

- 1～3日 年始休業
- 4日 2.3号登園開始
- 9日 (祝)成人の日
- 10日 1号認定 始業式
- 17日 人形劇観劇(以上児杉並台幼稚園にて)
- 19日 伝承遊び会
- 20日 避難訓練
- 24日 どんちゃん号
- 25日 誕生会

※下記の行事は園行事の為土曜保育はありません

- ・2/18 活動参観
- ・3/25 卒園式

ご協力お願いいたします。